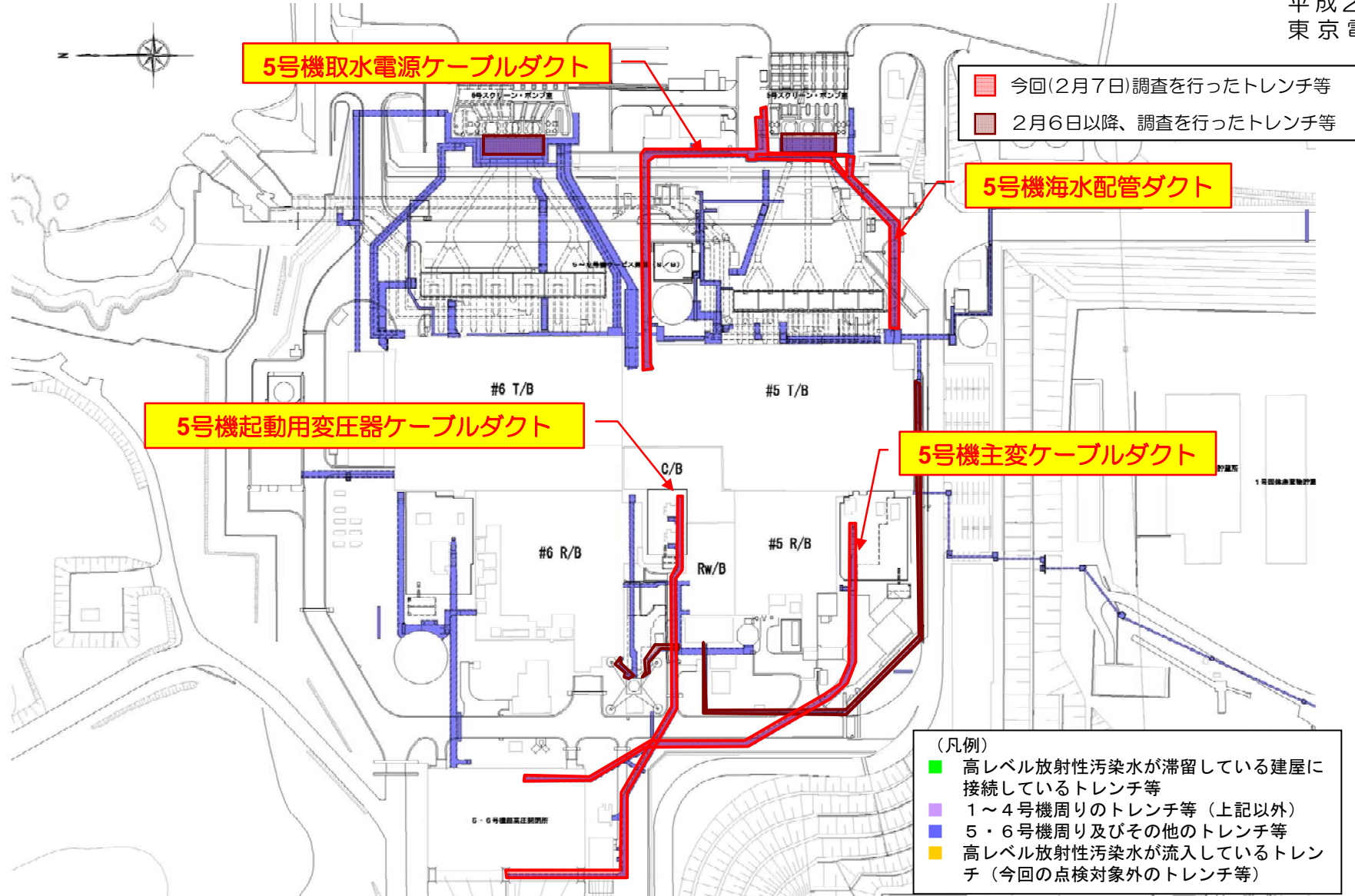


# 福島第一原子力発電所のトレンチ等の調査状況 (平成24年2月7日 調査速報)

平成24年2月7日  
東京電力株式会社



調査日	場所	水溜まりの有無	採取した水を入れた容器の表面線量率	核種分析結果 (Bq/cm <sup>3</sup> )		
				I-131	Cs-134	Cs-137
2月7日	5号機取水電源ケーブルダクト内	あり	約8.0 μSv/h	ND	1.4×10 <sup>-1</sup>	2.0×10 <sup>-1</sup>
	5号機海水配管ダクト内	あり	約8.0 μSv/h	ND	8.2×10 <sup>-2</sup>	1.1×10 <sup>-1</sup>
	5号機主変ケーブルダクト内	あり	約10 μSv/h	ND	7.3×10 <sup>-2</sup>	1.3×10 <sup>-1</sup>
	5号機起動用変圧器ケーブルダクト内	あり	約8.0 μSv/h	ND	2.0×10 <sup>-1</sup>	2.9×10 <sup>-1</sup>

# 福島第一原子力発電所のトレンチ等の調査結果一覧

平成24年2月7日  
東京電力株式会社

【調査対象エリア①】 1～4号機、集中廃棄物処理施設の建屋に接続するトレンチ等

調査日	場所	水溜まりの有無	表面線量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )	核種分析結果 ( $\text{Bq/cm}^3$ )		
				I-131	Cs-134	Cs-137
1/11	2～4号機DG連絡ダクト内	あり	9.0	ND	$1.9 \times 10^0$	$2.6 \times 10^0$
	水処理建屋～1号機T/B連絡ダクト内	あり	1.5	ND	$8.8 \times 10^{-1}$	$1.3 \times 10^0$
1/12	1号機薬品タンク連絡ダクト内	あり	1.2	ND	$2.4 \times 10^0$	$3.5 \times 10^0$
	3号機起動用変圧器ケーブルダクト内	あり	1.6	ND	$4.9 \times 10^1$	$6.9 \times 10^1$
	3号機放射性流体用配管ダクト内	なし	—	—	—	—
1/13	1号機放射性流体用配管ダクト内	あり	9.0	ND	$1.4 \times 10^0$	$1.9 \times 10^0$
	4号機放射性流体用配管ダクト内	あり	2.5	ND	$2.2 \times 10^1$	$2.8 \times 10^1$
1/16	1号機取水電源ケーブルダクト内	あり	5.5	ND	$2.3 \times 10^0$	$3.2 \times 10^0$
1/17	1号機予備電源ケーブルダクト内	あり	10	ND	$5.4 \times 10^{-1}$	$8.0 \times 10^{-1}$
	2号機放射性流体用配管ダクト内	なし	—	—	—	—
	3号機薬品タンク連絡ダクト内	なし	—	—	—	—
	4号機薬品タンク連絡ダクト内	あり	3.0	ND	$1.3 \times 10^0$	$1.7 \times 10^0$
1/18	1号機海水配管トンネル内	あり	1.3	ND	$2.9 \times 10^{-1}$	$4.4 \times 10^{-1}$
	1号機共通配管ダクト内	あり	1.0	ND	$1.0 \times 10^1$	$1.5 \times 10^1$
	1号機コントロールケーブルダクト内	あり	4.5	ND	$4.8 \times 10^{-1}$	$7.1 \times 10^{-1}$
	4号機海水配管ダクト内	なし	—	—	—	—
1/19	2号機共通配管ダクト内	なし	—	—	—	—
	2号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット内	あり	45	ND	$7.1 \times 10^3$	$9.1 \times 10^3$
	3号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット内	あり	21	ND	$3.8 \times 10^2$	$4.8 \times 10^2$
	集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト内	あり	5.0	ND	$7.3 \times 10^{-1}$	$9.4 \times 10^{-1}$
1/20	3号機オフガス配管ダクト内	あり	4.0	ND	$3.1 \times 10^1$	$4.1 \times 10^1$
1/31	4号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット内※	あり	1.3	ND	$4.5 \times 10^0$	$6.3 \times 10^0$

※採水箇所に誤りがあったため、再調査実施

【調査対象エリア②】 1～4号機建屋周りのトレンチ等（エリア①のトレンチ等は除く）

調査日	場所	水溜まりの有無	表面線量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )	核種分析結果 ( $\text{Bq/cm}^3$ )		
				I-131	Cs-134	Cs-137
1/24	1号機ボイラー室電気品室連絡トレンチ内	あり	1.0	ND	$7.9 \times 10^{-1}$	$1.0 \times 10^0$
	3～4号機重油配管トレンチ内	なし	—	—	—	—
	4号機主変ケーブルダクト内	あり	1.0	ND	$7.5 \times 10^{-1}$	$1.0 \times 10^0$
1/25	1号機廃液サージタンク連絡ダクト内	あり	2.0	ND	$1.2 \times 10^1$	$1.5 \times 10^1$
	1号機主変ケーブルダクト内	あり	2.0	ND	$1.5 \times 10^0$	$2.3 \times 10^0$
	消火配管トレンチ内	あり	4.0	ND	ND	$1.0 \times 10^{-1}$
1/26	1号機オフガス配管ダクト内	あり	3.0	ND	$5.5 \times 10^{-1}$	$8.9 \times 10^{-1}$
	1号機活性炭ホールドアップダクト内	あり	1.8	ND	$1.6 \times 10^{-1}$	$2.7 \times 10^{-1}$
	2号機主変ケーブルダクト内	あり	1.2	ND	$8.1 \times 10^{-1}$	$1.1 \times 10^0$
	2号機廃液サージタンク連絡ダクト内	なし	—	—	—	—
	2～3号機共用所内ボイラトレンチ内	なし	—	—	—	—
	3号機主変ケーブルダクト内	あり	1.8	ND	$1.4 \times 10^0$	$1.8 \times 10^0$
1/30	2号機変圧器防災用トレンチ内	あり	9.5	ND	$2.1 \times 10^0$	$3.0 \times 10^0$
1/31	1号機起動用変圧器ケーブルダクト内	あり	1.3	ND	$2.2 \times 10^0$	$3.0 \times 10^0$
	旧事務本館北側トレンチ内	なし	—	—	—	—

【調査対象エリア③】 5・6号機建屋周り及びその他のトレンチ等

調査日	場所	水溜まりの有無	表面線量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )	核種分析結果 ( $\text{Bq/cm}^3$ )		
				I-131	Cs-134	Cs-137
2/6	5号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット内	あり	5.0	ND	$1.0 \times 10^{-1}$	$1.6 \times 10^{-1}$
	6号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット内	あり	4.0	ND	$1.1 \times 10^{-1}$	$1.4 \times 10^{-1}$
	5号機オフガス配管ダクト内	なし	—	—	—	—
	6号機オフガス配管ダクト内	あり	1.0	ND	$1.2 \times 10^{-1}$	$1.9 \times 10^{-1}$
	重油配管トレンチ（5号機南西側）内	なし	—	—	—	—